

バス乗車訓練

4月12日(金)

本日3校時、バス乗車訓練を実施しました。すべての児童生徒がスクールバスを利用して登下校をしているわけではありませんが、遠足などの校外学習や国際交流で外出する際には全員で乗車することがあります。バス乗車の際の注意点や、体調が悪くなった際などにどのように伝えるかを担当の先生から説明してもらいました。また、シートベルトの大切さを体験するために、シートベルト未着用の状態で急ブレーキをかけてもらう体験を行いました。もちろん、低速でのブレーキではありましたが、停車の勢いで前に身を乗り出してしまうなど、シートベルトの大切さを再確認する機会となりました。



担当教師からバス乗車の際の注意点について問いかけられ、積極的に挙手して答えていました。

校地内の緩い下り坂を利用して、急ブレーキ体験を行いました。「速度をあまり出さない」、「ブレーキを極端に強く踏まない」設定でも、子供たちはシートベルトの無い状態の衝撃に驚いていました。

